

## NPO 法人ふくてっく 令和 2 年度 第 1 回理事会議事録

日時 令和 2 年 2 月 6 日 11:00~12:04

場所 大阪市天王寺区高津町 12-10 大阪市立社会福祉センター3 階 第 3・4 会議室

### 式次第

出席状況報告 理事 9 名中 7 名主席 監事 2 名中 2 名出席 ほか、事務局長主席  
(欠席理事: 杉浦、大塚)

議長の選出 小川理事を議長に選出

開会の宣言 議長は 11 時 4 分に開会を宣言した。

書記の指名 議長は中北事務局長を書記に指名した。

### 議案

#### 1 議事録署名人の指名

議長は池端理事と清水理事を議事録署名人に指名した。

#### 2 令和 2 年度上半期の活動報告と下半期の活動展望

##### 2-1 収支の展望 (秋岡監事)

上半期に、国および大阪府より合計 250 万円の持続化給付金が入っている。  
その他事業収支を合わせると、今年度は 300 万余の黒字決算になる見込みである。  
このままでは多額の納税が発生することになるので、活動費の見直しや  
必要な物品購入を計画することが望ましい。

##### 2-2 ふくてっくのつどい (小川理事)

小川理事は資料に沿って令和 2 年度上半期事業報告および同収益費用報告を行った。  
コロナ禍の中で、多くの計画が停止しているなかで、幼稚園親子木工教室からの  
入金があり、上半期収支は 15,000 円の黒字となっている。  
下半期も、現在のところ計画具体化の目途は立っていない。  
2-1 で報告あったように、予算活用を図る観点から木工具の調達を行いたい。

##### 2-3 東大阪部会 (清水理事)

清水理事は資料に沿って、令和 2 年度上半期における住宅改修適正検証活動および  
その他事業の経過と収益費用の報告を行った。  
上半期の仮決算では 472,251 円の黒字となっている。  
下半期も引き続き活動を継続していく。

##### 2-4 こむねっと部会 (中北)

中北こむねっと部会幹事は資料に沿って、令和 2 年度上半期の実績および下半期  
における福祉サービス第三者評価事業およびその他事業の見通しについて報告。  
もっか、奈良県の楽慈会から多数の事業所について第三者評価受審の相談を受けて  
3 月から実施する計画を進めている。  
りすくのつくについては、活動が停滞している。活動メンバーへの交通費支弁が  
できていないが、今期の予算から執行する。  
その他外部連携についての状況報告と、今後は選択的に対応していく旨、説明。

以上、3 部会の報告等について、議長は出席理事、監事に意見を求めたところ、  
一同異議なくこれらを承認した。

### 3 その他

#### 3-1 令和2年度決算見込みと対策、活動費の見直しについて

事務局から提出された財務諸表に沿って、秋岡監事から改めて上半期仮決算の状況が報告された。

これまで、十分な活動費を支払ってこなかった部分を見直して、必要な経費を支弁することとする。上半期にすでに支払い済みの活動費についても見直して、差額を追加支払いするが、既に確定申告の準備が進んでいることもあり、1月以降6月までの間に実行する。

和泉会員の事務局作業、春岡会員の会報取りまとめや曾我部会員の印刷作業協力など、これまでその活動対価を認めてこなかったことについても、この際見直しを行う。

その他、各部会で検討して必要な物品調達を積極的に行いたい。

小川理事長から、ふくてっくのユニホームを整えたいとの意見も出された。

以上の協議について、一同異議なくその趣旨に賛同し、今後各部会検討を踏まえて具体化していく。

#### 3-2 理事改選について

今年度は役員全員の任期が満了となるので、8月の理事会において、役員の退任および新任の候補を選定し、総会にて議決することとなる。

議長は、現時点において各役員の意向を正したところ、現役員の留任が相応しいとの意向を確認した。

また若い会員に新たに役員就任を求めたいという意見があり、候補者として寺岡会員の名前があがった。

#### 3-3 水野博達氏からの依頼について

中北事務局長は、これまでの外部連携を通じて縁故にしている水野博達氏から、医療・福祉ワーカーズユニオンの設立への協力・参画を依頼されていることを報告。

中北個人としては、医療・福祉における労働者側の想いや事情を知るよい機会になり、第三者評価における働き方改革や総合的人事管理について、管理側の視座ではない観点を得ることが期待できるので前向きに取り組みたいと考えているとしたうえで、出席理事に意見を求めた。

これについて、ふくてっくとしては労使紛争の渦中に参加することは控えることを決めた。また、中北個人の活動についても、慎重に考えるべきとの意見もあった。

議長は、ほかに発議がないことを確認して、12時4分に閉会を宣言した。

#### 議事録署名

議 長 \_\_\_\_\_ 印

議事録署名人 \_\_\_\_\_ 印

議事録署名人 \_\_\_\_\_ 印

ふくてっくのつどい（ものづくり） 令和2年度上半期事業報告（R02/07/01～R02/12/31）

A：事業活動

（有償無償に関わらず、外部に対しての事業活動）

No.	事業名	日付 期間	事業目的・内容等
	相手先・依頼主 場所		期待する成果
I	幼稚園木工教室	11/23 12/28	子ども達に木に触れ合う機会を作り、工作を通じて工具体験を目的に親子参加の時間を作る為の活動。 毎年、幼稚園で賑やかに工作しているが、今年は材料の提供と工具の貸出のみの関りとし、木工体験は幼稚園の先生方が実施する。 感染対策を実施し、園児たちは貴重な体験が出来たと報告を受ける。
	羽曳野市立高鷲南幼稚園		
	上記幼稚園（羽曳野市）		

B：部会活動

（会員の研修会や勉強会、他機関との会合等）

No.	事業名	日付 期間	事業目的・内容等
	参加者・人数 場所		期待する成果
I	材料調達	10/31	自然木の調達  幼稚園の活動の為の材料調達として作業をする。 （稲住、岡、鎌田、松本隆、松本雄、小川）
	6名		
	岡さん能勢別荘		

ふくてっくのつどい（ものづくり） 令和2年度収益費用報告（R02/07/01～R02/12/31）

事業・部会 No.	事業名	収益	費用	差益
A-I	幼稚園親子木工教室	20,000	5,000	15,000
				0
合計		20,000	5,000	15,000

ふくてっくのつどい（たいけん） 令和2年度上半期事業報告（R02/07/01～R02/12/31）

B：部会活動

（会員の研修会や勉強会、他機関との会合等）

No.	事業名	日付 期間	事業目的・内容等
	参加者・人数 場所		期待する成果
I	会員交流会	10/18	会員間交流  コロナ禍の影響で屋内や密を避けるため、屋外での交流会で会員の気分転換として実施する。
	12名		
	鶴見バーベキュー		

ふくてっくのつどい（ものづくり）令和2年度下半期事業報告（R03/01/01～R03/06/31）

A：事業活動

（有償無償に関わらず、外部に対しての事業活動）

No.	事業名	日付 期間	事業目的・内容等
	相手先・依頼主 場所		期待する成果
1	院内学級木工授業	未定	院内へのボランティア受入れ見込みが立たず。
	あそぼっくる		
	大阪市立総合医療センター		
2	てんかん啓発パ-フルDAY	3月予定	実施の目途立たず。
	読売		
	長居植物園		
3	共生・共走リ-マソン	5月中止	令和3年の大会は中止が決定。
	マツカ		
	花博鶴見緑地公園		
4	池島ふれあいまつり	11月予定	感染対策をして実施予定（令和2年11月時点）
	社会福祉法人海の子の家		
	池島公園		
5	幼稚園木工教室	12月予定	感染対策をして実施予定（令和2年12月時点）
	羽曳野市立高鷲南幼稚園		
	上記幼稚園（羽曳野市）		

ふくてっくのつどい（ものづくり）令和2年度下半期事業報告（R03/01/01～R03/06/31）

B：部会活動

（会員の研修会や勉強会、他機関との会合等）

No.	事業名	日付 期間	事業目的・内容等
	参加者・人数 場所		期待する成果
1	里山材料調達	2回/年	木工活動の材料調達
	生駒いいもり山&岡別荘		丸太輪切りや枝の収集など自然の恩恵を授かる。

ふくてっくのつどい（ものづくり）令和2年度収益費用報告（R03/01/01～R03/06/31）

事業・部会 No.	事業名		費用	差益
合計				

ふくてっくのつどい（たいけん） 令和2年度下半期事業報告（R03/01/01～R03/06/31）

B：部会活動

（会員の研修会や勉強会、他機関との会合等）

No.	事業名	日付 期間	事業目的・内容等
	参加者・人数 場所		期待する成果
1	カニご賞味会&交流会	3月予定	会員間交流
	10名参加予定		ふくてっく会員の慰労企画。
	岡邸		



※ゼットソーハンディ200 替刃  
単価: 600円～



※インパクトドライバー  
単価: 1.5万～2万程度



※ルーター(トリマー)  
単価: 5,000円～



※ハンドサンダー  
単価: 1,200円～



※消耗品  
(木工用ボンド、ブルーシート 等)

## 2. 東大阪部会上半期活動報告

(清水会員)

東大阪部会は、東大阪の委託事業として始まった適正検証事業も15年目にはいりました。R2年度から介護保険住宅改修においては、事前協議即着工可のシステムが変更され、約1週間という期間をおいて着工の有無を通達することになりました。当会が当初から検証案件と検証外案件の公平性を保つために提案してきた事が10年以上経ってやった実行されるようになりましたが、当会の思いとは違う方向に動きだしました。検証活動ではコロナ感染防止対策として、担当者の検温・体調チェック、マスク着用、訪問先での消毒等を行い、また、訪問先対象者やご家族・関係者にもマスク着用をお願いしています。自転車での現地訪問も遠距離、生駒山等の坂道等も多いため、担当者の負担軽減を図るためアシスト付き自転車を導入しました。東大阪市の研修会はコロナ感染を防ぐため会場開催は中止となり、郵送書類による研修に変更されました。寝屋川市の研修会も同じく今年度は中止となりました。シルバー新報（新聞）からの東大阪部会活動等掲載依頼については、執筆の準備中です。

東大阪部会		令和2年度上半期事業報告 (R02/7/1~R02/12/31)	
A：事業活動 (有償無償に関わらず、外部に対しての事業活動)			
No.	事業名	日付 期間	事業目的・内容等 期待する成果
	相手先・依頼主 場所		
1	東大阪市重度身体障害者住宅改修費助成制度適正検証事業	R2年 7/1~ R2年 12/31	目的：障害者の住環境のバリアフリー化を促進する。  障害者の住環境が改善され、継続して在宅生活を送る事ができる。 R2/4~R3/3契約：検証23案件、事前相談会12回、書類審査10回 R2/12末現在：認定審査/4件 完了検査/1件 事前相談会1回 書類審査2回
	東大阪市		
	東大阪市内		
2	東大阪市介護保険住宅改修適正検査事業	R2年 7/1~ R2年 12/31	目的：対象者の自立支援や事故防止、住宅改修の質的向上と、不適切な介護保険適用を抑制する。  高齢者の自立した日常生活を継続し、介護者の負担を軽減する。 R2/4~R3/3契約：検証320案件R2/12末現在：事前108件（内併用1件）事後14件（内併用1件）書類審査6件
	東大阪市		
	東大阪市内		
3	東大阪市介護保険住宅改修研修会	中止	目的：高齢者等の生活の質の向上及び自立を支援する住環境整備のスキルの向上。  高齢者の安心・安全な暮らしを実現すると共に、介護支援専門員の質的向上、施工業者の不正の抑止と資質の向上を誘導する。 施工業者登録説明会及び研修会の開催は中止され、資料郵送にて代替えとなる。
	東大阪市		
	東大阪市内		
4	寝屋川市介護保険住宅改修支援事業	中止	目的：健全な制度利用と、施工事業者・介護支援専門員の資質向上への支援。  施工事業者・介護支援専門員の資質の向上を図ることにより、質の良い住環境のバリアフリー化を促進する。 給付券方式施工登録事業所研修会の開催は中止。
	寝屋川市		
	寝屋川市立保健福祉センター		
5	大阪市住まいの情報センター・出前講座	R2年7月 ~ R2年12月	目的：高齢者やその家族が自立した生活を継続するために必要な住環境改善について知識を有し、主体的に取り組む事を目指す テーマ：「たかが手すり・されど手すり」「介護保険の住宅改修」  高齢者の身近なテーマから、住環境改善の知識を有し主体的に住環境整備に関わり、安心・安全な暮らしを継続する。コロナ禍、集会等を中止しているため、申込なし。
	市民		
	大阪市内		
6	環境新聞社/シルバー新報		目的：介護保険制度創設から20年、住宅改修は他のサービスに比べてまだまだ有効に利用されていない現状があり、介護支援専門員等に住宅改修が在宅介護や自立支援に有効である事を伝える。  介護支援専門員等が、ケアプランの一環として住宅改修に積極的に関わり、対象者の自立支援や家族等の在宅介護負担軽減につなげる。 準備中
	福祉関係者		
	全国		

東大阪部会		令和2年度上半期事業報告 (R02/7/1～R02/12/31)	
B：部会活動 (会員の研修会や勉強会、他機関との会合等)			
No.	事業名	日付 期間	事業目的・内容等
	参加者・人数 場所		期待する成果
1	定例会(月1回開催)	R2年7月 ～ R2年12月	目的：東大阪部会活動における情報の共有と促進 内容：活動の報告・連絡・検討
	検証メンバー 大阪市立社会福祉センター・ ATCふくてっく事務局他	第3土曜 12回	チームで取組、公正・適切、且つ、迅速な検証活動を行うことによっ て、高齢者や障がい者等の在宅生活の継続に寄与する

### R01年度東大阪検証活動 作業担当報告

月	検証活動日	検証記録	改造助成 事前相談会		活動予定	部会			ふくてっく 定例会	その他 活動予定 および備考
	介護住介： 木曜 ゴシックは 水曜 改造助成： 第1・3木曜	集積 送信	第3 木曜	担当	作成 連絡	第3 土曜	議事 進行	記録	発表担当	
7	2.9.16.30	曾我部	7/16	中止	7/9 小川	7/18	山本	曾我部	曾我部	
8	6.20.27	磯田	8/20	中止	8/27 山本	8/22	川北	磯田	磯田	東大阪研修会中止
9	3.10.17.24	清水	9/17	中止	9/10 9/24 川北	9/19	山本	清水	清水	寝屋川市研修会中止
10	1.8.15.22.29	川北	10/15	中止	10/8 10/22 小川	10/17 中止	川北	山本	川北	
11	5.12.19.26	大塚	11/19	大塚	11/12 11/26 山本	11/21	川北	大塚	大塚	
12	3.10.17.24	小川	12/17	中止	12/10 12/24 川北	12/19	山本	小川	定例会中止	
1	7.14.21.28.	寺岡	1/21	中止	1/14 1/28 小川	1/16	山本	寺岡	1/9発表なし	
2	4.18.25.	曾我部	2/18	曾我部	2/25 山本	2/20	川北	磯田	寺岡	
3	4.11.18.25	後藤	3/18	寺岡	3/11 3/25 川北	3/13	山本	後藤	鎌田	
4	未定									
5	未定									
6	未定									

※「活動予定/作成・連絡」は、上記以外の活動日は清水が担当。



東大阪部会

令和2年度上半期収支報告 (R02/7/1~R02/12/31)

事業・部会 No.	事業名	収益	費用	差益
A-1	東大阪市重度障害者住宅改造費助成制度適正検証事業	88,880	1,466,769 諸謝金 1,107,750 印刷製本費 5 通信運搬費 1,764	478,031
A-2	東大阪市介護保険住宅改修適正検査事業	1,855,920	消耗品費 13,860 旅費交通費 123,970 会議費 2,680 租税公課 0 支払手数料 6,050 雑費 210,690	
A-3	東大阪市介護保険住宅改修研修会	30,000	26,000 諸謝金 26,000 旅費交通費 -	4,000
A-4	寝屋川市介護保険住宅改修支援事業	0	9,780 諸謝金 9,000 旅費交通費 780	△ 9,780
A-5	大阪市住まい情報センター ・出前講座	0	0 諸謝金 0 旅費交通費 0	0
A-6	環境新聞社/シルバー新報	0	0 諸謝金 0	0
合計		1,974,800	1,502,549 諸謝金 1,142,750 旅費交通費 124,750 消耗品費 13,860 印刷製本費 5 通信運搬費 1,764 会議費 2,680 租税公課 0 支払手数料 6,050 雑費 210690	472,251

## 2. 東大阪部会下半期活動計画

(清水会員)

令和2年度上半期の活動を継続して実施していく予定。

東大阪部会		令和2年度下半期事業計画 (R03/1/1~R03/6/30)	
A：事業活動 (有償無償に関わらず、外部に対する事業活動)			
No.	事業名	日付 期間	事業目的・内容等
	相手先・依頼主 場所		期待する成果
1	東大阪市重度身体障害者 住宅改修費助成制度適正 検証事業	R2年 7/1~ R3年 6/30	目的：障害者の住環境のバリアフリー化を促進する。
	東大阪市		障害者の住環境が改善され、継続して在宅生活を送る事ができる。 R2/4~R3/3契約：検証23案件、事前相談会12回、書類審査10回 R3/4~契約は未定
	東大阪市内		
2	東大阪市介護保険住宅改 修適正検査事業	R2年 7/1~ R3年 6/30	目的：対象者の自立支援や事故防止、住宅改修の質的向上と、不適切な介護保険 適用を抑制する。
	東大阪市		高齢者の自立した日常生活を継続し、介護者の負担を軽減する。 R2/4~R3/3契約：検証320案件 R3/4~契約は未定。
	東大阪市内		
3	東大阪市介護保険住宅改 修研修会		目的：高齢者等の生活の質の向上及び自立を支援する住環境整備のスキルの向 上。
	東大阪市		高齢者の安心・安全な暮らしを実現すると共に、介護支援専門員の質的向上、施 工業者の不正の抑止と資質の向上を誘導する。 ■施工業者登録説明会及び研修会
	東大阪市内		
4	寝屋川市介護保険住宅改 修支援事業		目的：健全な制度利用と、施工事業者・介護支援専門員の資質向上への支援。
	寝屋川市		施工事業者・介護支援専門員の資質の向上を図ることにより、質の良い住環境のバ リアフリー化を促進する。 ■給付券方式施工登録事業所研修会
	寝屋川市立保健福祉センター		
5	大阪市住まいの情報セン ター・出前講座	R3年1月 ~ R3年6月	目的：高齢者やその家族が自立した生活を継続するために必要な住環境改善に ついて知識を有し、主体的に取り組む事を目指す テーマ：「たかが手すり・されど手すり」「介護保険の住宅改修」
	市民		高齢者の身近なテーマから、住環境改善の知識を有し主体的に住環境整備に関わ り、安心・安全な暮らしを継続する。
	大阪市内		
6	環境新聞社/シルバー新報		目的：介護保険制度創設から20年、住宅改修は他のサービスに比べてまだまだ有 効に利用されていない現状があり、介護支援専門員等に住宅改修が在宅介護や自 立支援に有効である事を伝える。
	福祉関係者		介護支援専門員等が、ケアプランの一環として住宅改修に積極的に関わり、 対象者の自立支援や家族等の在宅介護負担軽減につなげる。
	全国		

東大阪部会		令和2年度事業報告 (R03/1/1~R03/6/30)	
B: 部会活動 (会員の研修会や勉強会、他機関との会合等)			
No.	事業名	日付 期間	事業目的・内容等
	参加者・人数 場所		期待する成果
1	定例会(月1回開催)	R2年7月 ~ R3年6月	目的: 東大阪部会活動における情報の共有と促進 内容: 活動の報告・連絡・検討
	検証メンバー 大阪市立社会福祉センター・ ATCふくてっく事務局他	第3土曜 12回	チームで取組、公正・適切、且つ、迅速な検証活動を行うことによって、高齢者や障がい者等の在宅生活の継続に寄与する

### R02年度東大阪検証活動 作業担当報告

月	検証活動日	検証記録	改造助成事前相談会		活動予定	部会			ふくてっく定例会	その他活動予定および備考
	介護在介: 木曜 ゴシックは 水曜 改造助成: 第1・3木曜	集積 送信	第3 木曜	担当	作成 連絡	第3 土曜	議事 進行	記録	発表担当	
7	2.9.16.21.30	曾我部	7/16	中止	7/9 小川	7/18	山本	曾我部	曾我部	
8	6.7.20.27	磯田	8/20	中止	8/27 山本	8/22	川北	磯田	磯田	
9	3.9.10.17.24	清水	9/17	中止	9/10 9/24 川北	9/19	山本	清水	清水	
10	1.8.15.22.29	川北	10/15	中止	10/8 10/22 小川	10/17 中止	川北	山本	川北	
11	5.12.19.26	大塚	11/19	大塚	11/12 11/26 山本	11/21	川北	大塚	大塚	
12	3.7.10.17. 21.24	小川	12/17	中止	12/10 12/24 川北	12/19	山本	小川	定例会中止	
1	7.14.21.28.	寺岡	1/21	中止	1/14 1/28 小川	1/16	山本	寺岡	1/9発表なし	
2	4.18.25.	曾我部	2/18	曾我部	2/25 山本	2/20	川北	磯田	寺岡	
3	4.11.18.25	後藤	3/18	寺岡	3/11 3/25 川北	3/13	山本	後藤	鎌田	
4	1.8.15.22	未定	4/22	未定	4/8 4/22 小川	4/17	未定	未定	未定	
5	6.13.20.27	未定	5/20	未定	5/13 5/27 山本	5/15	未定	未定	未定	
6	3.10.17.24.	未定	6/17	未定	6/10 6/24 川北	6/19	未定	未定	未定	

※「活動予定/作成・連絡」は、上記以外の活動日は清水が担当。

東大阪部会

令和2年度下半期収支計画 (R03/1/1~R03/6/30)

事業・部会 No.	事業名	収益	費用	差益
A-1	東大阪市重度障害者住宅改造費助成制度適正検証事業	120,000	1,279,074 諸謝金 1,107,750 印刷製本費 0 通信運搬費 1,764	40,926
A-2	東大阪市介護保険住宅改修適正検査事業	1,200,000	消耗品費 13,860 旅費交通費 123,970 会議費 2,680 租税公課 3,000 支払手数料 6,050 雑費 20,000	
A-3	東大阪市介護保険住宅改修研修会	0	- 諸謝金 - 旅費交通費 -	0
A-4	寝屋川市介護保険住宅改修支援事業	0	- 諸謝金 - 旅費交通費 -	0
A-5	大阪市住まい情報センター ・出前講座	0	45,000 諸謝金 40000 旅費交通費 5000	△ 45,000
A-6	環境新聞社/シルバー新報	100,000	90,000 諸謝金 90,000	10,000
合計		1,420,000	1,414,074 諸謝金 1,237,750 印刷製本費 0 通信運搬費 1,764 消耗品費 13,860 旅費交通費 128,970 会議費 2,680 租税公課 3,000 支払手数料 6,050 雑費 20,000	5,926

■こむねっと部会記録 2020年7月～12月

こむねっと部会（福祉サービス第三者評価）

開催日	参加	議題
7月18日	池端・上田・大塚・小川・山本・小梶 春岡・曾我部・中北	【報告事項】 第三者評価進行案件・今後の予定ほか 【議題1】 天王谷学園・武田塾のアンケートレポート、自己評価確認 【議題2】 新規案件について（児童心理治療施設・乳児院・母子生活支援施設）
8月22日	y真許、小川、曾我部、上田、池端、 小梶、清水、春岡、大塚、田代、 角谷、中北	【報告事項】 進行中案件について経過報告 【議題1】 保育所の第三者評価に関する学習（講師「角谷洋子氏」） 【議題2】 大阪府評価基準改定内容について 【議題3】 令和2年度の評価調査者養成研修、継続研修について
9月19日		【議題1】 武田塾訪問調査の振り返り 【議題2】 天王谷学園訪問調査について 【議題3】 和泉乳児院訪問調査について 【議題4】 弘済みらい園・のぞみ園のヒアリングスケジュールについて 【議題5】 その他 松柏学園調査メンバー選定
10月17日	池端、清水、小梶、上田、後藤、中北	【議題1】 評価の振り返り ①武田塾 ②天王谷学園 【議題2】 今後の訪問調査について（アンケート・自己評価他資料をもとに） ①和泉乳児院 ②助松寮 ③弘済みらい園・のぞみ園 ④南さくら園 ⑤松柏学園 【議題3】 訪問調査日程および各担当表の確認
11月21日		【報告事項】 ①阿武山学園について ②保育所（成光苑）からの受審相談について 【議題1】 訪問調査の振り返り ①弘済みらい園・のぞみ園 ②助松寮 ③みおつくし福祉会の特性について 【議題2】 評価結果報告に向けて ①天王谷学園 ②和泉乳児院 【議題3】 その他 ①南さくら園保アリング計画 ②松柏学園担当メンバー選定 ③阿武山学園担当メンバー選定 ④ハートフル大東基礎学習の計画
12月19日	大塚、小川、春岡、寺岡、後藤、小梶 曾我部、池端、上田、山本、田代 中北	【報告事項】 ①その後の受審相談対応 ②令和2年度継続研修の予定と受講を求められる者 【議題1】 訪問調査の振り返り ①南さくら園 【議題2】 和泉乳児院への評価結果報告に向けて 【議題3】 阿武山学園ガイダンス・施設見学について 【議題4】 弘済院評価の調整課題 【議題5】 ワークショップ テーマ：ふくてっくの第三者評価 【議題6】 兵庫県の第三者評価調査者養成研修

2021年1月以降

1月16日	山本、寺岡、清水、大塚、曾我部 春岡、小川、小梶、池端、上田、中北	【議題1】 助松寮評価結果内容の確認、報告会対応 【議題2】 弘済みらい園・のぞみ園 評価結果の最終チェック 【議題3】 南さくら園 評価結果の最終チェック 【議題4】 第三者評価取組の改善検討
-------	--------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------

■りすくのっく活動

11/2付けで「活動活性化に向けて」と題する意見書を提示（別紙）

11/9、11/23に会議開催の計画がありましたが、諸般の事情で中止

その後も活動の進展はありません。

■他団体との連携ほか

- |                           |                                          |
|---------------------------|------------------------------------------|
| ① ボラ協                     | 対面の研修会等は影を潜めていますが、ズームを活用した交流は活発に継続しています。 |
| ② 大阪精神医療人権センター            | 病院訪問活動は全てクローズ。 ズームを活用した勉強会や情報交換が続いています。  |
| ③ BCP研                    | 9月例会に出席 鈴木直喜氏を紹介                         |
| ④ 大阪NPOセンター               | 情報発信なし                                   |
| ⑤ 大阪府地域福祉審議会              | 12月で任期満了→引き続き2年任期で更新                     |
| ⑥ 福祉サービス第三者評価機関連絡会代表幹事の継続 |                                          |
| ⑦ 第三者評価調査者連絡会             | 会員継続                                     |
| ⑧ 法人役員の整理（退任）             | （社福）草の根共生会、（社福）ひまわり園 評議員を辞退              |
| ⑨ 法人役員の新任                 | （社団）ちいさな小枝 理事就任                          |
| ⑩ 法人役員の継続                 | NPOちゅうぶ監事、NPOぱあとなあ運営委員                   |
| ⑪ 新たな協力要請                 | 水野博達氏からの依頼（別紙参照）                         |

## こむねっと部会 2020-2021年度上半期活動報告と下半期の見通し

事業の概要

### ■福祉サービス第三者評価事業

2021.2.6 中北

上半期

前年度総会で挙げた評価確定案件（7件）のうち2件は上半期中に終了、活動費配分も終わっています。  
残り5件は上半期に実務のほとんどを終えており、その後に契約した2件（阿武山学園・松柏学園）も下半期中には終了の予定です。  
以上9件は全て社会的養護関係施設で、5種類の事業を全て取組むことができました。  
一方、大阪市南一時保護所は延期、いくつか問い合わせ合った保育所もコロナ禍その他の事情で計画が頓挫しています。  
見積もり合わせの結果、他機関に流れた件もいくつかあります。  
通例では春先から夏までは活動の端境期となるため、このまま推移すれば期首の収支計画からやや縮小する見込みでした。

下半期

期首事業計画に挙げた「講師派遣」については1月にハートフル大東での学習会を無事終えています。  
令和2年度の評価調査者養成研修（寺岡氏が受講）、評価調査者継続研修（大塚、山本、田代氏が受講）、社会的養護関係施設の養成研修（清水氏、小椋、山本、春岡氏が受講）、兵庫県のフォローアップ養成研修（大塚、曾我部、上田氏と中北が受講）。この結果、評価調査者として寺岡氏が新規加入、竹田氏と中嶋氏が退任となりました。また、ふくてっくは兵庫県に活動領域を広げることになります。  
令和3年度は、コロナ禍による第3クール期限の延期に伴い、社会的養護関係施設のピークや昨年度延期された大阪市南一時保護所の評価依頼が想定されますが、いずれもふくてくの今年度の収支計上には至らないと思われます。  
一方、現在大きな評価活動依頼を受けており、契約締結に向けて協議中です（別紙参照）  
2月中には決定し、3～10月にかけておおよそ12件の評価に取組むこととなります。収支への影響も大きく、今年度と次年度に分割計上するように考えています。

活動費配分

12月の部会で、第三者評価活動の取組体制を見直し、活動参加者への費用配分率を高めることになりました。2月の配分から適用します。

### ■りすくのっく

現在、活動の継続・廃止・他活動との合流を含め、検討しています。  
これまでの活動メンバーへの交通費支弁を怠っていましたので、今年度期首に挙げた予算（2万円）から配分します。

■その他、外部連携等に関する方針

いずれも、昨年来のコロナ禍の影響が顕著でしたが、まもなくのワクチン接種による沈静化が期待されます。しかしながら、この間の推移から、コロナ後の回復期待度は団体・活動により二極化されそうです。この数か月の間に、状況分析を踏まえて精査し、過去の関係性の無条件・惰性的な関係性継続には拘らず、実効性ある連携先の取捨選択を行います。

収支	経過		収支					
	状況		入金額	支払い額	源泉	支払い総額	剰余金	剰余比率
天王谷学園	全社協へ送付済		379,500	319,907	15,513	335,420	44,080	11.62%
武田塾	事業所コメント待ち	支払い確定	412,500	378,648	17,430	396,078	16,422	3.98%
和泉乳児院	全社協へ送付済		308,000	251,588	9,782	261,370	46,630	15.14%
助松寮	報告会終了 1/19		330,000	315,256	17,724	332,980	-2,980	-0.90%
弘濟みらい園・のぞみ園	報告会終了 1/26	仮決算	616,000	561,324	35,966	597,290	18,710	3.04%
南さくら園	報告会終了 1/28		330,000	315,389	17,886	333,275	-3,275	-0.99%
ハートフル大東	学習会終了		88,000	121,297	4,593	125,890	-37,890	-43.06%
養成研修大阪（寺岡）	まもなく終了					15,000	-15,000	
継続研修（大塚・山本・田代）	2月下旬					7,500	-7,500	
養成研修全国（清水・小椋・山本・春岡）	3月上旬					60,000	-60,000	
養成研修兵庫（大塚、曾我部、上田、中北）	まもなく終了					16,000	-16,000	
研修費	奈良県評価基準 印刷費					40,000	-40,000	
その他経費（会議室賃料ほか）				未集計暫定額		5,000	-5,000	
以上 計			2,464,000	2,263,409	118,894	2,525,803	-61,803	-2.51%
（以下、下半期完結予定分）								
りすくのっく経費支払い						20,000	-20,000	
現在、成約協議中案件	今期計上分		2,300,000			2,200,000	100,000	
合計見込み			4,764,000	2,263,409	118,894	4,745,803	18,197	0.38%
参考；2020.8総会提示予算			3,707,000			3,489,260	217,740	5.87%

# 貸借対照表

特定非営利活動法人 ふくてっく

[税込] (単位:円)  
令和 3年 6月30日 現在

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
<b>【流動資産】</b>		<b>【流動負債】</b>	
(現金・預金)		預り金	18,282
小口現金	53,182	流動負債計	18,282
普通預金	10,452,694	負債合計	18,282
三菱東京UFJ銀行	(9,352,802)		
ゆうちょ銀行	(952,502)	<b>正味財産の部</b>	
郵便振替口座	(147,390)	<b>【正味財産】</b>	
現金・預金計	10,505,876	前期繰越正味財産額	7,302,061
流動資産合計	10,505,876	当期正味財産増減額	3,322,947
<b>【固定資産】</b>		正味財産計	10,625,008
(有形固定資産)		正味財産合計	10,625,008
什器備品	2		
有形固定資産計	2		
(投資その他の資産)			
保証金	137,412		
投資その他の資産計	137,412		
固定資産合計	137,414		
資産合計	10,643,290	負債及び正味財産合計	10,643,290



# 財 産 目 録

特定非営利活動法人 ふくてっく

[税込] (単位:円)  
令和 3年 6月30日 現在

## 《資産の部》

### 【流動資産】

(現金・預金)

小口 現金	53,182	
普通 預金	10,452,694	
三菱東京UFJ銀行	(9,352,802)	
ゆうちょ銀行	(952,502)	
郵便振替口座	<u>(147,390)</u>	
現金・預金 計	<u>10,505,876</u>	
流動資産合計		10,505,876

### 【固定資産】

(有形固定資産)

什器 備品	<u>2</u>	
有形固定資産 計	2	

(投資その他の資産)

保 証 金	<u>137,412</u>	
投資その他の資産 計	<u>137,412</u>	
固定資産合計		<u>137,414</u>
資産の部 合計		10,643,290

## 《負債の部》

### 【流動負債】

預 り 金	<u>18,282</u>	
流動負債 計		<u>18,282</u>
負債の部 合計		<u>18,282</u>

正味財産		<u><u>10,625,008</u></u>
------	--	--------------------------

# 活 動 計 算 書

[税込] (単位:円)

特定非営利活動法人 ふくてっく

自 令和 2年 7月 1日 至 令和 3年 6月30日

## 【経常収益】

### 【受取会費】

正会員受取会費	155,000	
通信会員受取会費	2,500	
学生会員受取会費	1,000	158,500

### 【受取寄付金】

受取寄付金		200,000
-------	--	---------

### 【事業収益】

事業 収益	3,490,800	
ふくてっくのつどい	(20,000)	
東大阪部会	(1,974,800)	
こむねっと事業部会	(1,496,000)	3,490,800

### 【その他収益】

受取 利息	28	
雑 収 益	2,500,008	
本部	(2,500,008)	2,500,036

経常収益 計

6,349,336

## 【経常費用】

### 【事業費】

#### (人件費)

人件費計	0
------	---

#### (その他経費)

諸 謝 金	1,885,992
東大阪部会	(1,142,750)
こむねっと事業部会	(743,242)
印刷製本費(事業)	107,005
東大阪部会	(5)
こむねっと事業部会	(107,000)
会 議 費(事業)	4,760
東大阪部会	(2,680)
こむねっと事業部会	(2,080)
旅費交通費(事業)	165,120
東大阪部会	(124,750)
こむねっと事業部会	(40,370)
車 両 費(事業)	69,500
こむねっと事業部会	(69,500)
通信運搬費(事業)	1,929
東大阪部会	(1,764)
こむねっと事業部会	(165)
消耗品 費(事業)	13,860
東大阪部会	(13,860)
支払手数料(事業)	9,405
東大阪部会	(6,050)
こむねっと事業部会	(3,355)
雑 費(事業)	243,446
東大阪部会	(210,690)

# 活 動 計 算 書

[税込] (単位:円)

特定非営利活動法人 ふくてっく

自 令和 2年 7月 1日 至 令和 3年 6月30日

こむねっと事業部会	(32,756)	
その他経費計	2,501,017	
事業費 計		2,501,017
<b>【管理費】</b>		
(人件費)		
給料 手当	72,000	
通 勤 費	19,800	
人件費計	91,800	
(その他経費)		
諸謝金	11,137	
印刷製本費	250	
会 議 費	27,480	
通信運搬費	39,147	
消耗品 費	5,113	
地代 家賃	244,937	
租税 公課	70,000	
支払手数料	30,770	
雑 費	4,738	
その他経費計	433,572	
管理費 計		525,372
経常費用 計		3,026,389
当期経常増減額		3,322,947
<b>【経常外収益】</b>		
経常外収益 計		0
<b>【経常外費用】</b>		
経常外費用 計		0
税引前当期正味財産増減額		3,322,947
当期正味財産増減額		3,322,947
前期繰越正味財産額		7,302,061
次期繰越正味財産額		10,625,008